

令和7年9月26日(金)



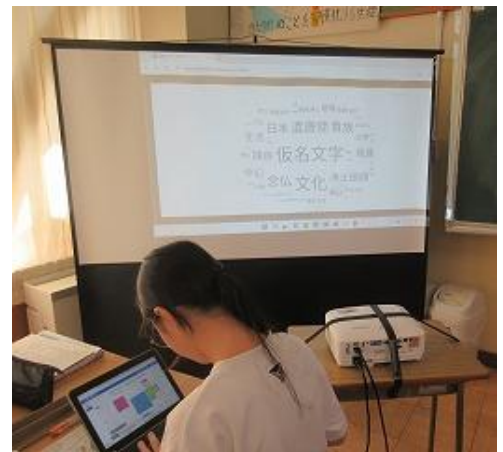
「暑さ寒さも彼岸まで」のことわざ通り、秋分の日を境に過ごしやすくなってきました。本校の花壇は、いつの間にかヒガンバナ（曼珠沙華）が開花していました。ヒガンバナはラッキョウのような球根をもつ多年草で種子は実りません。茎は葉をつけず、まっすぐのびているので、花が咲かないとその存在に気づかないことが多いです。真っ赤な花が咲くことで、ああいつの間にか季節が進んでいたんだなあとしみじみします。葉は晩秋になって地面から繁茂するのですが、その頃は花も枯れて花茎も無くなっているため、みんながイメージするヒガンバナの面影はありません。



昨日は、学校運営協議会（むさしの桔梗会議）が行われました。学校行事の確認、修学旅行の業者選定、50周年記念式典への協力確認、学年担任制施行の承認等、盛りだくさんな内容でした。また、会議終了後は、50周年記念式典実行委員会が続けて開催されました。式典まで残り1か月少々です。各担当からの準備状況の報告や課題等の検討など、こちらも盛りだくさんでした。実行委員会は、今回で最後となるはずでしたが、直前の確認が必要だろうということで、あと1回追加で開催する予定です。



1年生が社会科の授業で国風文化の特色について調べていました。生徒たちは、教科書やインターネット上の情報をもとに、調べたことをスクールタクトのホワイトボードに書き込んで（打ち込んで）いきました。スクールタクトには、AI ワードクラウド機能があります。ワードクラウドとは、注目されている言葉を拾い上げ、その注目度（数）に応じて、言葉の大きさを覚えて図示するものです。本時においても、生徒たちが注目して打ち込んでいる言葉をAIが拾い上げ、スクリーンにワードクラウドを表示していました。国風文化について生徒たちが注目していたのは、「仮名文字」「貴族」などが大きく表示されていました。生徒たちは、ワードクラウドを見ながら、新たに調べる内容の幅を広げたり、または焦点化させたりしていました。



午後は、3年生の進路説明会がありました。夏休み中に志望校の相談会に行ったり、この秋には文化祭に行ってみたりして、自分の進路を徐々に固めつつある時期に入ってきています。今回の説明会では、高校選びのポイント、入試までのスケジュールや出願手続きなどを中心に説明をさせていただきました。様々な手続きが以前とはだいぶ違ってきているので、間違いが無いように確認してください。

